



シンボルマーク

地球にやさしい事業所を「ながのエコ・サークル」に認定します。

「ながのエコ・サークル」とは

「ながのエコ・サークル」とは、ごみの減量、リサイクル、地球温暖化対策に配慮した事業活動に積極的に取り組んでいるお店や事務所などの事業所を長野市が認定する制度です。

認定された事業所は、市で交付した認定証とステッカーを掲示していただき、地球にやさしい事業所として「ながのエコ・サークル」のシンボルマークを使用するなど、広告や印刷物などで積極的に市民の皆さんにPRすることができます。

この制度は、市民、事業所、行政が一体となって、ごみ減量、リサイクル運動、地球温暖化対策の輪を広げることで、地球環境の保全とリサイクル社会の実現に貢献することを目的としています。



長野市ごみ減量・リサイクル・地球温暖化対策推進事業所
ながのエコ・サークル
ゴールド・ランク認定
長野市



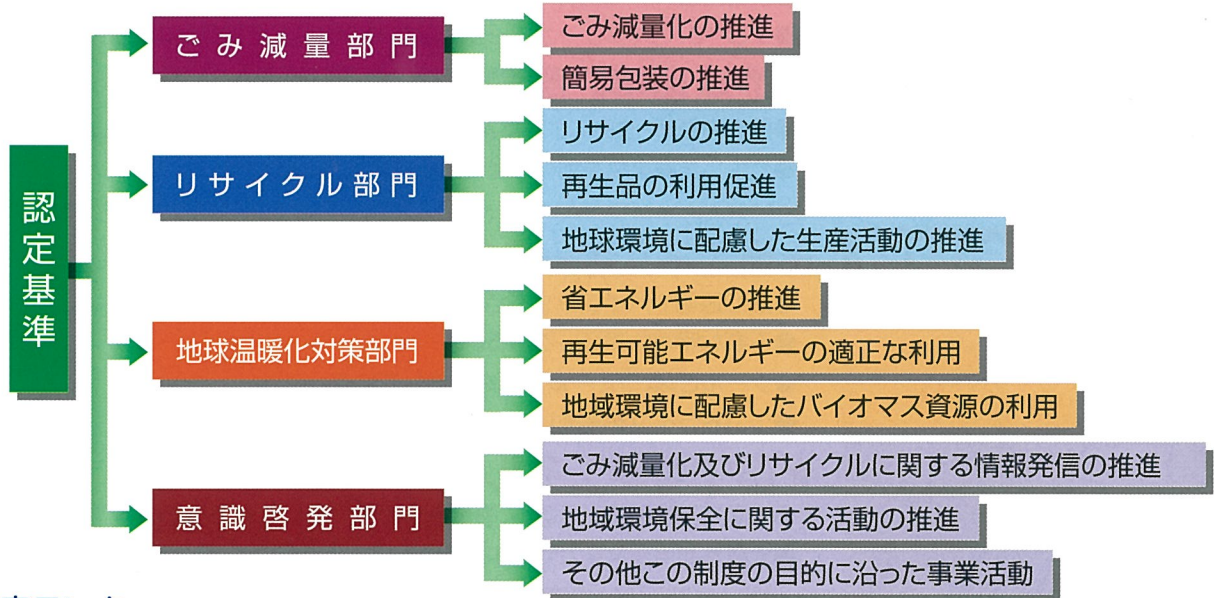
長野市ごみ減量・リサイクル・地球温暖化対策推進事業所
ながのエコ・サークル
シルバー・ランク認定
長野市



長野市ごみ減量・リサイクル・地球温暖化対策推進事業所
ながのエコ・サークル
ブロンズ・ランク認定
長野市

「ながのエコ・サークル」認定制度

ごみの減量・リサイクル・地球温暖化対策の推進により環境保全に配慮した事業活動等に取り組む事業所を、取り組み状況に応じて**ゴールド・シルバー・ブロンズの3段階のランクに認定**し、認定証とステッカーを交付すると共に市民の皆さんに広くPRします。



認定ランク

ゴールド・ランク シルバー・ランクに該当し、かつ、特に顕著な実績が認められる店舗等

シルバー・ランク ごみ減量部門、リサイクル部門、地球温暖化対策部門及び意識啓発部門のうちそれぞれ1項目以上に該当し、かつ、全部門のうち5項目以上に該当する店舗等

ブロンズ・ランク ごみ減量部門及びリサイクル部門のうちそれぞれ1項目以上に該当する店舗等

認定を受けるには

- 認定を受けようとする事業所は、認定申請書を市に提出してください。（申請書は市ホームページからダウンロードできます。）
- 市で申請の内容調査に伺い、該当の確認後、認定します。

●お問い合わせ・申請書提出先

長野市役所生活環境課

☎ 224-7635



配給率100%再生紙を使用しています

「COOL CHOICE」



「COOL CHOICE」とは、低炭素社会実現のため、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動です。「ながのエコ・サークル」の認定を目指すことは、ごみ減量・リサイクル・地球温暖化対策などの様々な地球環境保全への「COOL CHOICE」につながります。

ごみ減量部門



★ごみ減量化の推進

- 詰め替え製品・リターナブル容器入りの製品の積極的な販売・購入促進をしている。
- 自社内に生ごみなどの処理機を導入している。
- 積極的に故障した販売製品を修理している。
- 備品などが壊れても廃棄せず、修理して使用している。
- 電子化の推進やミスコピー紙の裏面利用などにより、紙使用量を削減している。
- 30・10運動、フードバンクなどの食品ロスを減らす活動を推進・協力している。

★簡易包装の推進

- 買い物袋(マイバッグ)の持参運動を推進し、ポイントカードなどを発行している。
- 食品トレイを極力使わず、ノートレイや裸売りをしている。
- ギフト商品や納入物品の包装を簡略化し、過剰包装の抑制をしている。

リサイクル部門

分別



★リサイクルの推進

- ビン、缶、ペットボトル、牛乳パック、食品トレイなどの店頭回収をしている。
- 業務上発生する廃棄物をリサイクルして、再生品に生まれ変わらせて提供している。
- 事業所から発生する廃棄物の分別を徹底して、リサイクルできる物は、可能な限り再資源化ルートにのせている。

★再生品の利用促進

- 事務用紙、トイレットペーパーなどは再生品を積極的に利用している。
- エコ・マーク、グリーンマーク商品などの環境保全型商品の販売・購入を推進している。

★地球環境に配慮した生産活動の推進

- 設備の更新・改良により事業所から発生する廃棄物の量を削減している。
- 発生した廃棄物を別の製品の原料に再利用している。

地球温暖化対策部門



★省エネルギーの推進

- LED照明やハイブリッド自動車を導入している。
- 不要な照明は消灯している。
- クールビズ、ウォームビズを実施している。
- エコドライブを実施している。

★再生可能エネルギーの適正な利用

- 太陽光発電設備を設置し、事業所等の電力として利用している。
- 太陽熱利用システムや地中熱利用システムを導入している。

★地域環境に配慮したバイオマス資源の利用

- バイオディーゼル燃料を利用している。
- ストーブ、ボイラー等に木質バイオマス燃料を利用している。

意識啓発部門



★ごみ減量化及びリサイクルに関する情報発信の推進

- 従業員に対してごみ減量等に関する社内教育を実施し、意識啓発している。
- 環境に関するイベントの実施及び参加をしている。

★地域環境保全に関する活動の推進

- 地域清掃への積極的参加や公共の場などを自主的に清掃している。
- ながの環境パートナーシップ会議へ参画している。
- 植樹などにより緑化運動を推進している。

★その他この制度の目的に沿った事業活動

- ISO14001やエコアクション21の認証を取得している。
- 事業所内で環境委員会(仮称)を設置し、ごみの分別とリサイクルの徹底に取り組んでいる。